進路説明会

八王子市立城山中学校

令和8年　10月　26日

本日の流れ

Ⅰ　令和9年度　入試日程

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

Ⅲ　私立入試について

Ⅳ　推薦制度の利用について

Ⅴ　よくある受験パターン

Ⅰ　令和9年度　入試日程

◇国立高校　出願　試験

学校によって異なる

※　一般入試の試験は
2月21日が多い

Ⅰ　令和9年度　入試日程

○私立推薦出願：1月15日～
●私立推薦試験：1月22日前後
○私立一般出願：1月25日～
●私立一般試験：2月10日前後

正確な個別日程は各校から発表

※通信制、他県など
学校によって異なる場合あり（要確認を）

Ⅰ　令和9年度　入試日程

□都立推薦出願：12月18日～ 1月18日

■都立推薦試験：1月26・27日

□都立一般出願：12月18日
～2月4日（17:00まで）

□都一般願書取下げ：2月10日

□都一般再提出：2月12日

Ⅰ　令和9年度　入試日程

■都立一般試験：2月21日

□都二次 出願：3月4日

□都二次 取下げ：3月5日

□都二次 再提出：3月8日

■都二次 試験：3月9日

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

１　出願できる学校とコース、学科

◆１度の試験で出願できるのは１校のみ

▼推薦・一般で別の高校に出願しても、
同じ高校に出願してもかまいません。

◆どの高校にも出願できます。

▼成績の基準や学区制はありません
▼推薦は城山中の推薦基準にかなっていなければなりません

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

2　出願に必要なものは？

◆入学願書、考査料納付書、
自己PRカード（推薦のみ）

◆調査書、推薦書、特別推薦書など

▼中学校が作成。
※チャレンジスクールなど別書類が必要なところもあります

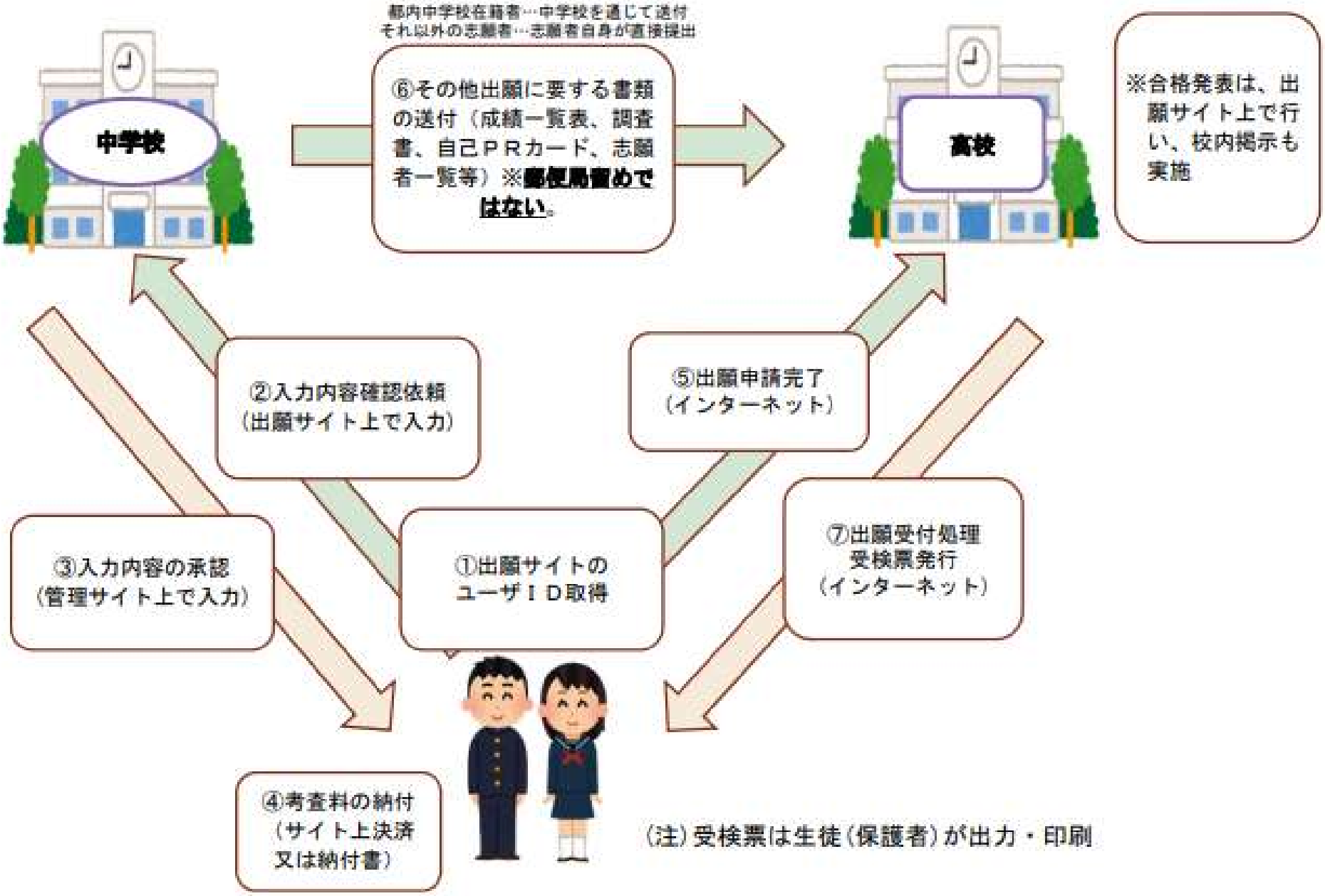
Ⅱ　令和9年度　都立入試について

★都立高校の出願について

全校インターネット出願です。

※　推薦 及び 1次・分割前期入試で実施
　2次募集については別途ご相談ください

インターネット出願のイメージ



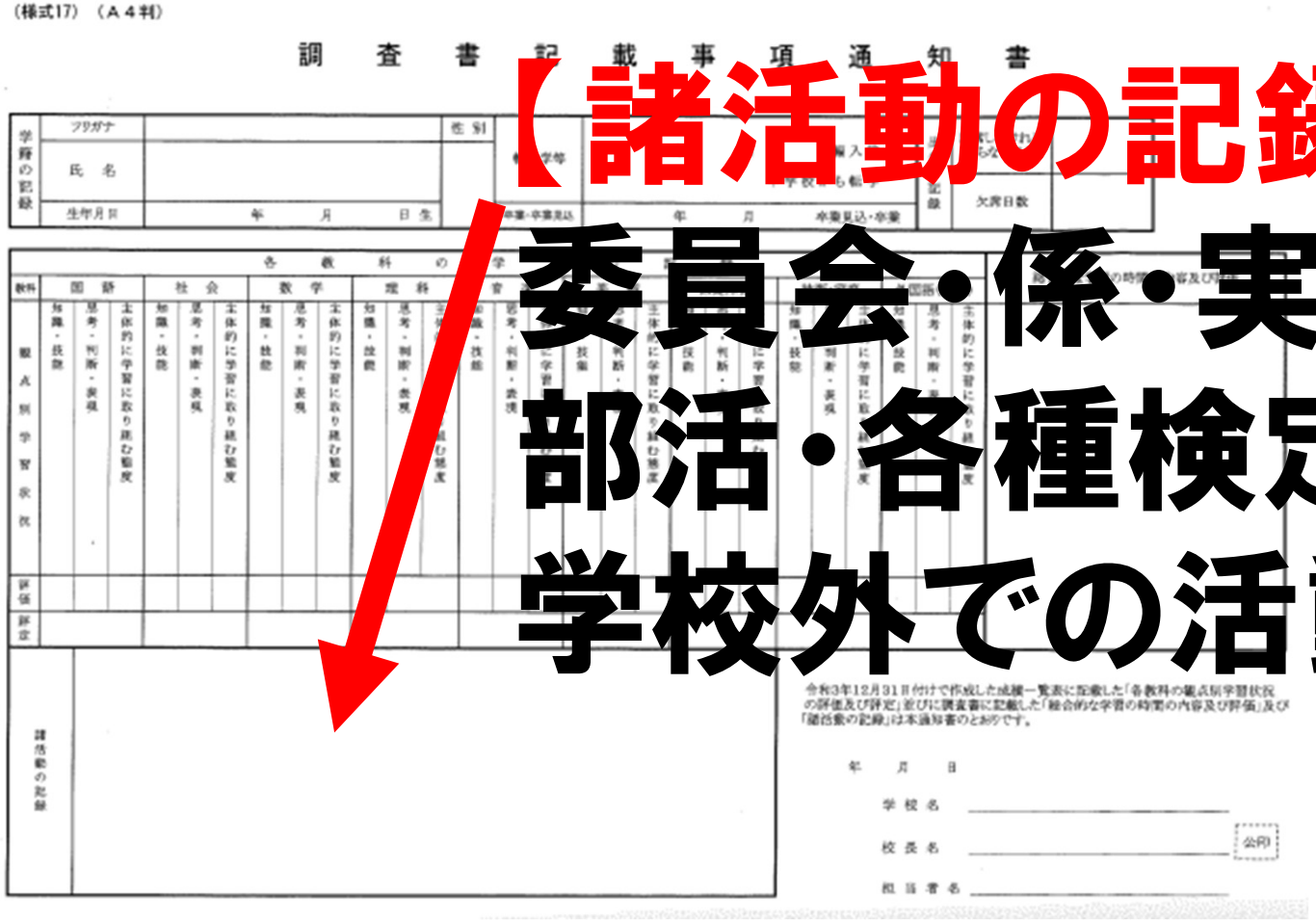
Ⅱ　令和9年度　都立入試について

３　調査書の内容と取り扱い

◆調査書の内容については、１２月初頭に「**調査書記載事項通知書**」を各家庭に配布しますので、ご確認ください。
出願時の使用する名前にご注意ください

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

3　調査書の内容と取り扱い


（様式17）（Ａ４判）

調　査　書　記　載　事　項　通　知　書

学籍の記録

各教科の学習の記録

諸活動の記録

令和3年12月31日付けで作成した成績一覧表に記載した「各教科の観点別学習状況の評価及び評定」並びに調査書に記載した「総合的な学習の時間の内容及び評価」及び「諸活動の記録」は本通知書のとおりです。

年　月　日

学校名

校長名　　公印

担当者名

【諸活動の記録】

委員会・係・実行委員

部活・各種検定

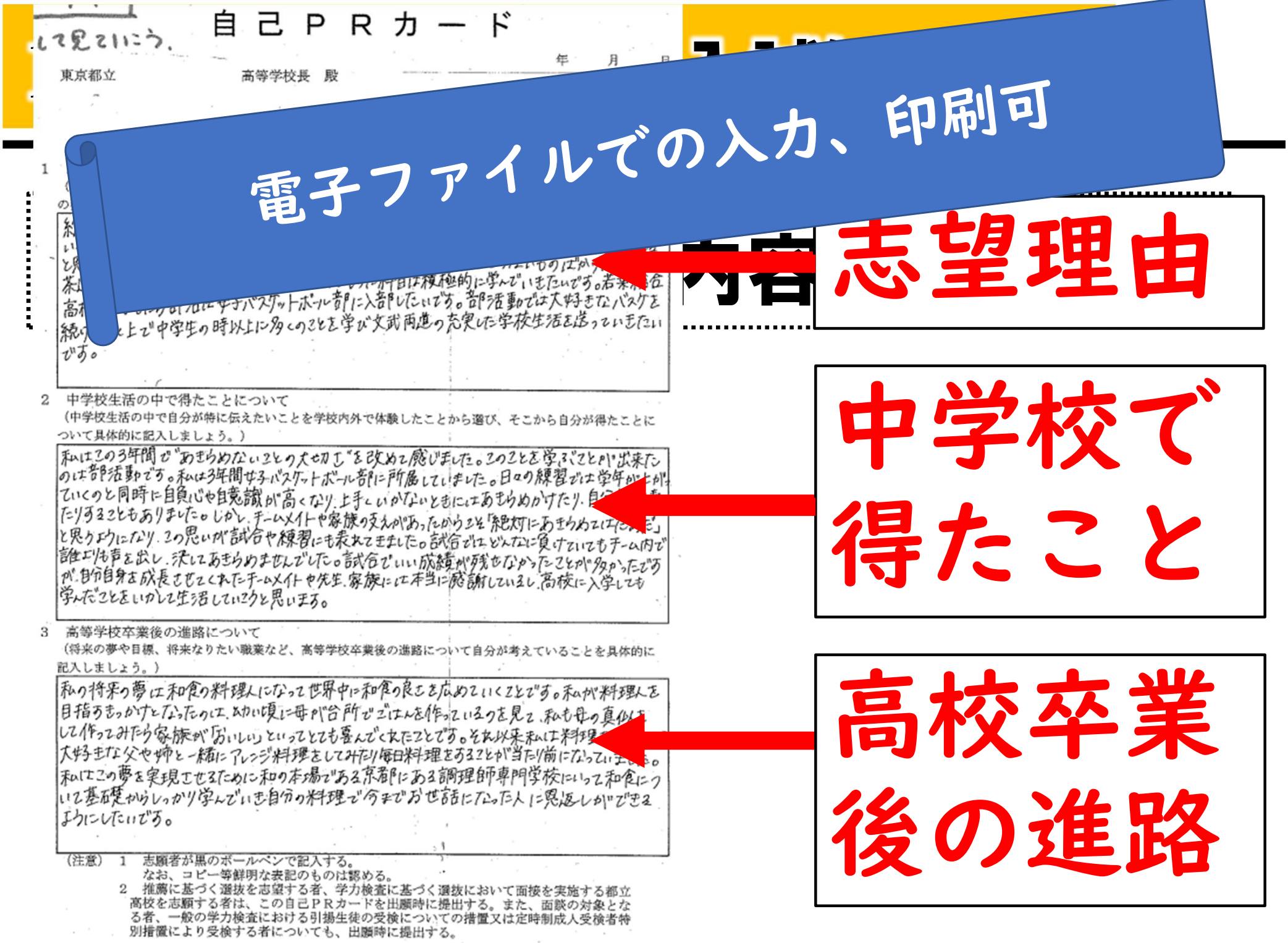
学校外での活動など

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

４　自己PRカードの内容と取り扱い

◆11月ごろから指導を始めます。

◆推薦入試希望者は、
質・量ともに重要です


自己ＰＲカード
東京都立　　高等学校長　殿
年　月　日
電子ファイルでの入力、印刷可
志望理由
中学校で得たこと
高校卒業後の進路
2　中学校生活の中で得たことについて
（中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。）
私は2の3年間で"あきらめないことの大切さ"を改めて感じました。このことを学ぶことが出来たのは部活動です。私は3年間サッカーバスケットボール部に所属していました。日々の練習では学年があがっていくのと同時に自負心や自意識が高くなり、上手くいかないときにはあきらめかけたり、自分を
たりすることもありました。しかし、チームメイトや家族の支えがあったからこそ「絶対にあきらめてはいけない」と思うようになり、この思いが試合や練習にも表れてきました。試合では、どんなに負けていてもチーム内で誰よりも声を出し、決してあきらめませんでした。試合でいい成績が残せなかったことが多かったですが、自分自身は成長させてくれたチームメイトや先生、家族には本当に感謝しているし、高校に入学しても学んだことをいかして生活していこうと思います。
3　高等学校卒業後の進路について
（将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。）
私の将来の夢は和食の料理人になって世界中に和食の良さを広めていくことです。私が料理人を目指すきっかけとなったのは、幼い頃に母が台所でごはんを作っているのを見て、私も母の真似をして作ってみたら家族が「おいしい」といってとても喜んでくれたことです。それ以来私は料理
大好きな父や姉と一緒にアレンジ料理をしてみたり毎日料理をすることが当たり前になっていま
私はこの夢を実現させるために和の本場である京都にある調理師専門学校にいって和食について基礎からしっかり学んでいき自分の料理で今までお世話になった人に恩返しができるようにしたいです。
（注意）　1　志願者が黒のボールペンで記入する。
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
2　推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己ＰＲカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

４　自己PRカードの内容と取り扱い

検査内容	面接がある	面接がない
入学願書提出時	提出必要	ー
面接時	面接資料として活用	ー
合格発表後	ー	提出不要に変更

◆都立推薦希望者は必要です。

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜（推薦入試）

- 一般推薦
- 文化・スポーツ等特別推薦

6 学力検査に基づく選抜

- 第一次募集・分割前期募集
- 第二次募集・分割後期募集

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

【推薦入試の応募資格】

志願する都立高校を第一志望とする者で、一般推薦（文化・スポーツ等特別推薦）に志願する意思があり、在学している**中学校の校長の推薦を受けた者**

【推薦に基づく選抜の目的】

基礎的な学力を前提に、**思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力**や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するための**コミュニケーション能力**など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5　推薦に基づく選抜（1）一般推薦

点数化されるもの

◆調査書　◆小論文または作文

◆個人面接　◆集団討論

◇実技検査、その他

▼自己PRカード（本人）

▼一般推薦書（中学校）　が参考に用いられます！

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜 (2) 文化スポーツ等特別推薦

点数化されるもの

◆調査書　◆個人面接

◆小論文または作文

◆**実技検査**、その他

▼自己PRカード

▼**特別推薦書**　が参考に用いられる。

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜＋

理数等特別推薦（創造理数科）

特別な提出物…研究実績報告書

※科学的な取組に関するレポート A4判2枚様式自由

試験内容

◆調査書　◆個人面接　◆小論文

◆**口頭試問**

研究実績報告書の
内容についての試問

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜 (3) 合格候補者の選考法

調査書点	集団討論・ 個人面接点	小論文又は 作文点	実技検査点	その他 学校が設定する 検査の点数
▼	▼	▼	▼	▼
総 合 成 績				

◆定員まで合格者を出すとは限りません。

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜 (3) 合格候補者の選考法

◆調査書点の取り扱い

評定を用いる学校
(5、4、3、2、1)

観点別学習状況の評価を用いる学校
(A、B、C)

**蒲田、足立東、東村山、秋留台
中野工科、練馬工科**

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜　※ 個人面接について

○相手の意見を正しく理解し、自分の考えを相手に的確に伝える力（**コミュニケーション能力**）

○入学の熱意と入学後の目標を具体的に説明する力（出願の動機・進路実現に向けた意欲）

○入学後の生活全般に対する心構えを具体的に説明する力（規範意識・生活態度）

○**中学校で学んだこと**を高校生活にどう活かすか（**やってきたこと・経験と今後の方針の一貫性**）

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜　※ 小論文（作文）について

**令和8年度 推薦入試における
各校の小論文、作文、
実技検査のテーマ等一覧は
東京都教育委員会のホームページで
公表されています。**

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

【本校の期待する生徒の姿】

毎年、各都立高校が公開する、

「**本校ではこんな生徒に入学してもらいたい**」

という生徒の例を示したもの。



▼都立高校の推薦入試においては、これに沿って自己PRや面接試験の回答を考える必要が出てきます。

都立高校
「本校の期待する生徒の姿」の例

八王子北高校　一部抜粋

1　学習成績が良好で評定の高い教科をもち、
進路実現に向けて努力できる生徒

2　本校入学後の学習活動や部活動等の目標を明確にもち、挑戦する意欲的な姿勢をもてる生徒



都立高校
「本校の期待する生徒の姿」の例

八王子北高校　一部抜粋

３　基本的生活習慣を身に付け、**社会貢献への姿勢と意識の高い**生徒

４　部活動や中学校以外の活動に原則３年間積極的に取り組み、**入学後も部活動を続け、学校生活において協働できる**生徒

※　**特に推薦選抜においては、**本校の教育活動を理解し、入学後**リーダーシップを発揮することができる**生徒が望ましい。



Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜　(4) 知っておくべきこと

①推薦合格後の入学辞退、他校の受験はできない

▼『合格時には必ず入学すること』が推薦の条件の1つ。

▼優柔不断は天敵。決意とともに志願・受検に踏み切ってください。

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜（推薦入試）

- 一般推薦
- 文化・スポーツ等特別推薦

6 学力検査に基づく選抜

- 第一次募集・分割前期募集
- 第二次募集・分割後期募集

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

６ 学力検査に基づく選抜　志願校変更

◆推薦選抜と異なり、
一度だけ志願校を変更可能。

▼倍率を見てからの変更ができます。

▼変更できるケースと
できないケースがあるので注意！

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

6 学力検査に基づく選抜　志願校変更

取下げ ＼ 再提出			全日制	定時制		
				定時制単位制		定時制単位制以外
				◆チャレンジスクール ◆八王子拓真（チャレンジ枠） 及びグループA	◆グループB	
全日制			○	×	×	×
定時制	定時制単位制	◆チャレンジスクール ◆八王子拓真（チャレンジ枠） 及びグループA	○	○	×	×
		◆グループB	×	×	×	×
	定時制単位制以外		×	×	×	×

※グループA…一橋、浅草、荻窪、八王子拓真、砂川高校（昼間定時）

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

６ 学力検査に基づく選抜　志願校変更

○変更できる例

①普通科→専門学科、またはその逆

例：八王子北（普通科）→青梅総合（総合学科）

②同一校の異なる学科への変更

例：瑞穂農芸（園芸科学科：**農業科**）
→瑞穂農芸（生活デザイン科：**家庭科**）

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

６ 学力検査に基づく選抜　志願校変更

×変更できない例

①同一校の同じ学科内・コース内の科への変更

例：瑞穂農芸（園芸科学科：**農業科**）
→瑞穂農芸（畜産科学科：**農業科**）

②志望順位の変更

例：第一志望：府中工科（電気科）
第二志望：府中工科（機械科）

入れ替え不可！

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

＋ESAT-J
20点満点分

6 学力検査　総合得点算出

調査書点		面接点	実技検査 その他の点数
▼	▼	▼	▼
総合得点（1000点）		加算点（上の試験を行う場合）	
▼		▼	
総 合 成 績			

▼調査書は換算内申（試験のない4科…2倍）

▼学力検査：調査書＝7：3 が一般的

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

都内公立中学校等に通う生徒及び保護者の皆様へ

令和５年４月

令和５年度

中学校英語 スピーキングテスト（ESAT-J）のお知らせ

ESAT-J = English Speaking Achievement Test for Junior High School Students の略称

1　ESAT-Jとは？

授業で身に付けた英語の「話すこと」の力について、

- 中学校で学んだ英語で、<u>どれくらい話せるようになったか</u> が分かります。
- 学習アドバイスから、<u>レベルアップのための学習方法</u> が分かります。



使 え る 英 語 力　U P ！！

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

ESAT－J実施の流れ

①　実施２週間前

中学校から「受験票」と「実施の流れ」配布

②　１１月２２日（日）

指定された会場で受験

③　１１月２４日（火）

城山中に受験の報告

④　１月６日（水）

「生徒用マイページ」で結果確認

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

7　そのほかの情報

(1) 感染症への対応について

◆インフルエンザ等学校感染症罹患者に対する追検査
（推薦の追検査はありません）

▼所定の手続きが必要です。
▼分割募集を行う高校で実施しない
▼志願先変更不可

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

7　そのほかの情報

(2) 出願の流れについて

◆調査書以外は、個人で出願です。

▼推薦・一次（前期）募集はネット出願。

▼二次（後期）募集は窓口提出。
紙の用紙は中学校で配布します

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

7　そのほかの情報

(3) 都立高校受検にあたっての注意

○合格後は、速やかに手続きを行い、

辞退することがないように。

▼都立が第一希望なら辞退しない。私立が第一希望なら都立は受検しないのが大前提。

○合格後、手続きをした上で都立私立問わず他の高等学校の二次試験を受験することがないように。

進学面での課題に対応した高校



①　エンカレッジスクール

例:秋留台高校

都立高校内にいくつか存在する、**中学校時代に学習につまづきを感じ、高校で改めて「学び直し」をしたいと考えている生徒**を広く募集している学校。

受検にあたっては、通常の学力試験を求めず、中学校の内申点と、作文と面接によって高校入学後の熱意・人間性を問われるのが特徴となっています。

進学面での課題に対応した高校



②　定時制課程・単位制

例：砂川高校、八王子拓真高校

昼夜間定時制・三部制とも呼ばれる。

１日１２時間の授業を行い、

- １～４時限目を１部
- ５～８時限目を２部
- ９～１２時限目を３部　とし、

いずれかの部に所属し１日４時間の受講を基本とし４年間の卒業をめざす。

単位制のみ自分の所属外の講座を受講すると３年間での卒業も可能となります。

進学面での課題に対応した高校



③　チャレンジ枠・チャレンジスクール

例：八王子拓真高校

　中学校時代、さまざまな理由で学校に登校できなかった生徒の学び直しや、新たな人間関係の構築に力を入れている学校。中学校での登校日数や登校の状況などを高校側とよく相談し、受検の可否を決定する必要があります。

　受検にあたっては学力検査を求めず、作文と面接によって、高校への適性を計るのが特徴となっています。

特色ある入試

全日制一次学力検査問題の自校作成

第一次募集において、自校で作成した学力検査問題３教科（国語、数学、英語）と、都立高校共通問題２教科（社会、理科）により実施する。

【実施校】（１０校）
区部：日比谷、戸山、青山、西（４校）
市部：八王子東、立川、国立（３校）
単位制：新宿、墨田川、国分寺（３校）
※ 国際高校は英語のみ自校作成

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

都立入試の近況

（1）推薦入試倍率（3年前～）

2.54倍→2.48倍→2.28倍

（合格率約40％）

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

都立入試の近況

（2）都一般入試倍率の推移（3年前～）

1.36倍→1.35倍→ 1.27倍
（合格率　73.5％）

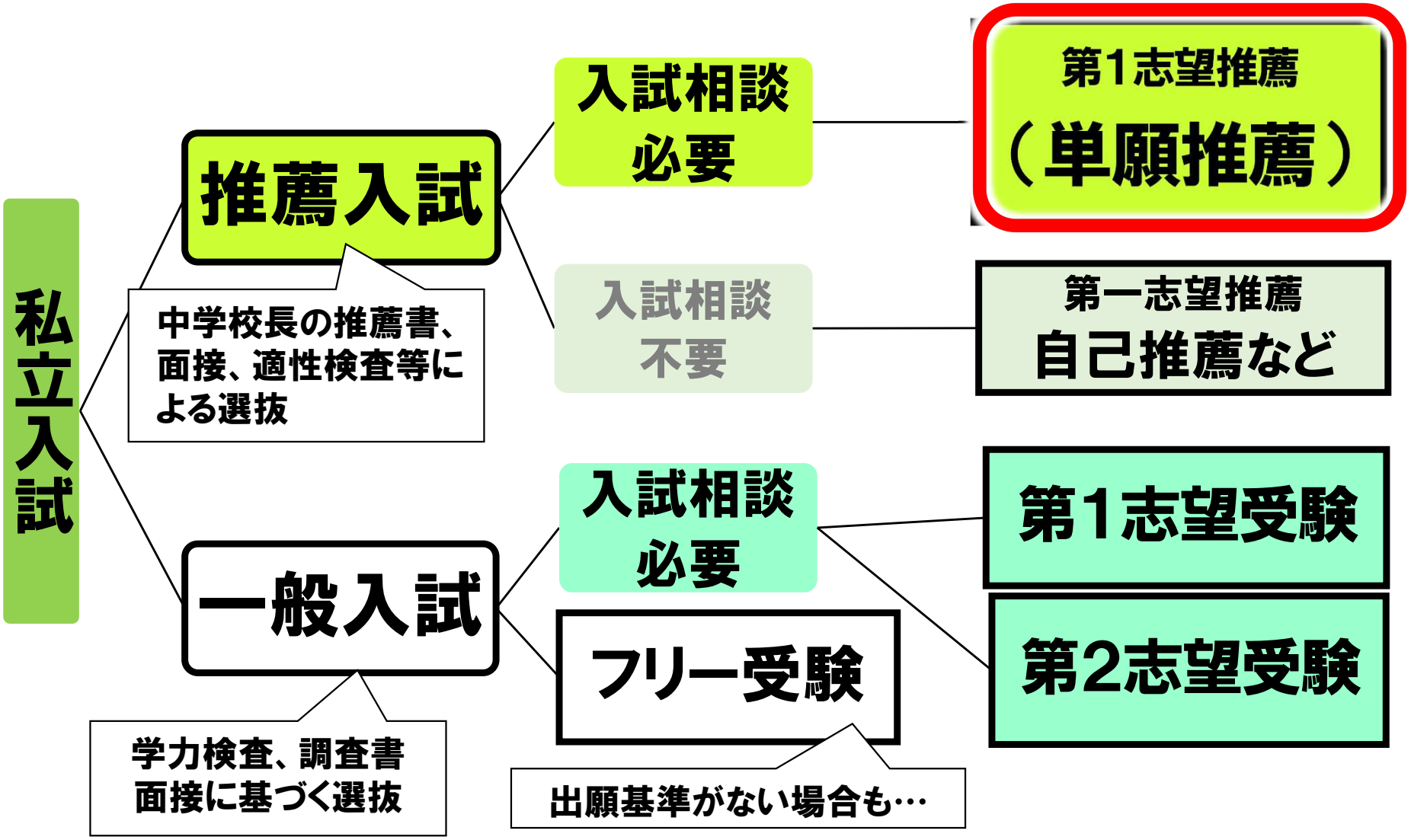
Ⅱ　令和9年度　都立入試について

都立入試の近況

おおまかな傾向としては・・・

▼定員割れの学校と
高倍率の人気校の二極化の進行

Ⅲ　私立入試について



◆出願時に要求される基準を満たす必要があります。

Ⅲ　私立入試について

1　推薦入試について

◆その高校が第一志望であること

◆中学校長からの推薦を得ていること

◆その高校の出願基準を満たすこと
（高校との**入試相談**を経ていること）

※高専、サポート校などは入試相談が早い時期にあります

▼以上の条件を満たした時に受験可能に。

Ⅲ　私立入試について

1－(2) 推薦入試の合否（入試相談あり）

◆入試相談で合格の可能性が
　かなりはっきり示され、推薦基準と
合格基準がほぼ同じ

▼合格の見込みのない生徒は
　そもそも受験ができない
▼面接や作文、筆記試験で著しく
　劣る評価を受けない限りは合格する

Ⅲ　私立入試について

1－(2) 推薦入試の合否（入試相談なし）

◆推薦基準はあくまで出願基準

◆テストで合否を判定する。
（入試相談はあくまで確認のみ。）

▼難関私立高、大学付属校に多い

▼推薦不合格後、一般入試に出願
すると優遇してもらえたりする場合も

Ⅲ　私立入試について

1－(5) 推薦について知っておいてほしいこと

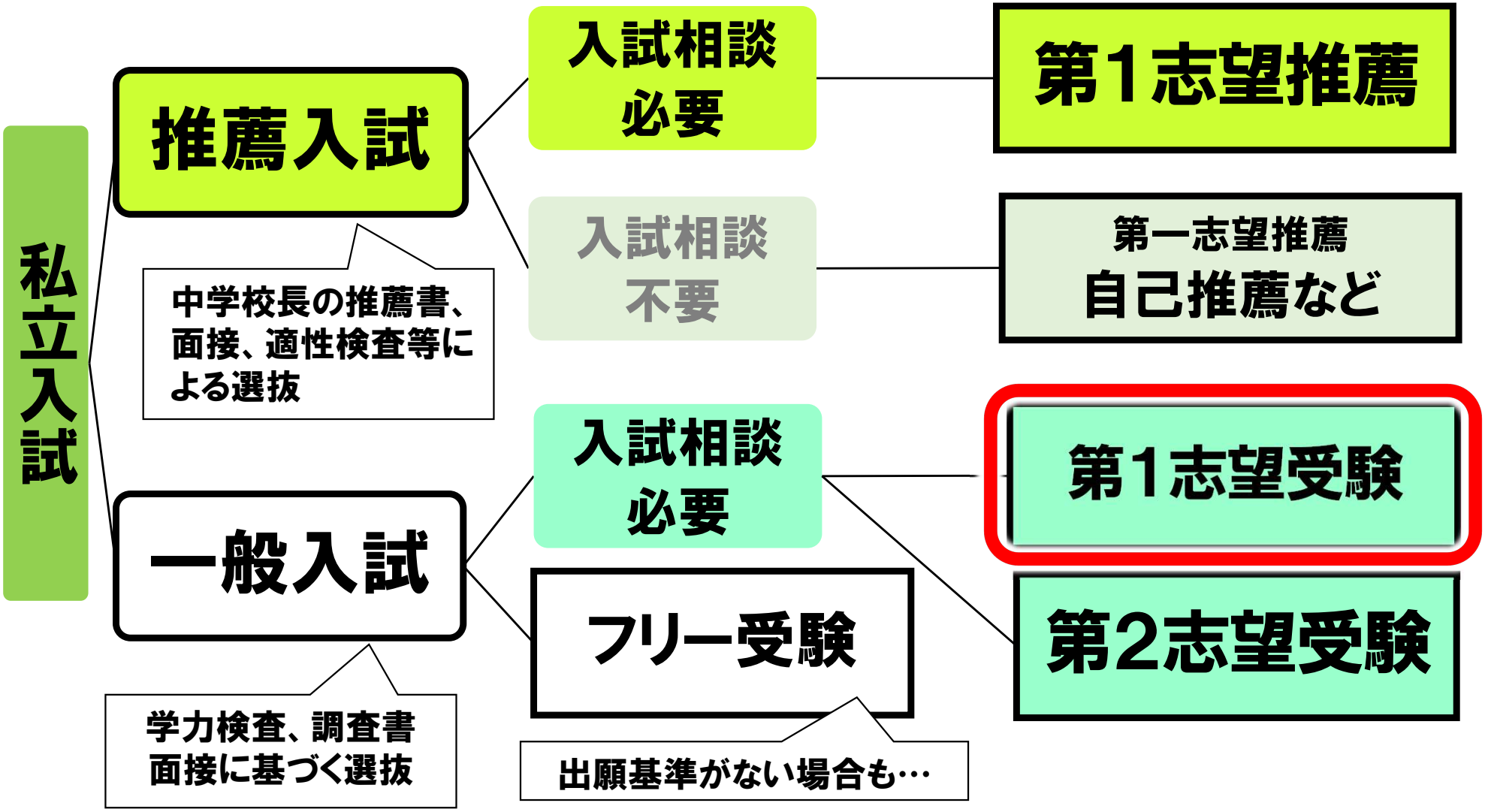
◆校則や校訓をよく理解した上で志願しよう。

◆入学後の活躍次第で、城山中の後輩たちのチャンスにつながる。

▼城山中卒業生として恥じない活躍を期待しています。



Ⅲ　私立入試について



◆出願時に要求される基準を満たす必要があります。

Ⅲ　私立入試について

2　一般入試について

A高校　推薦基準

総合進学コース

5科16以上
または
9科28以上

国語	数学	理科	社会	英語	計
3	3	3	3	3	15



(1) 第一志望受験

第一志望であることを条件に優遇を行う一般受験制度。

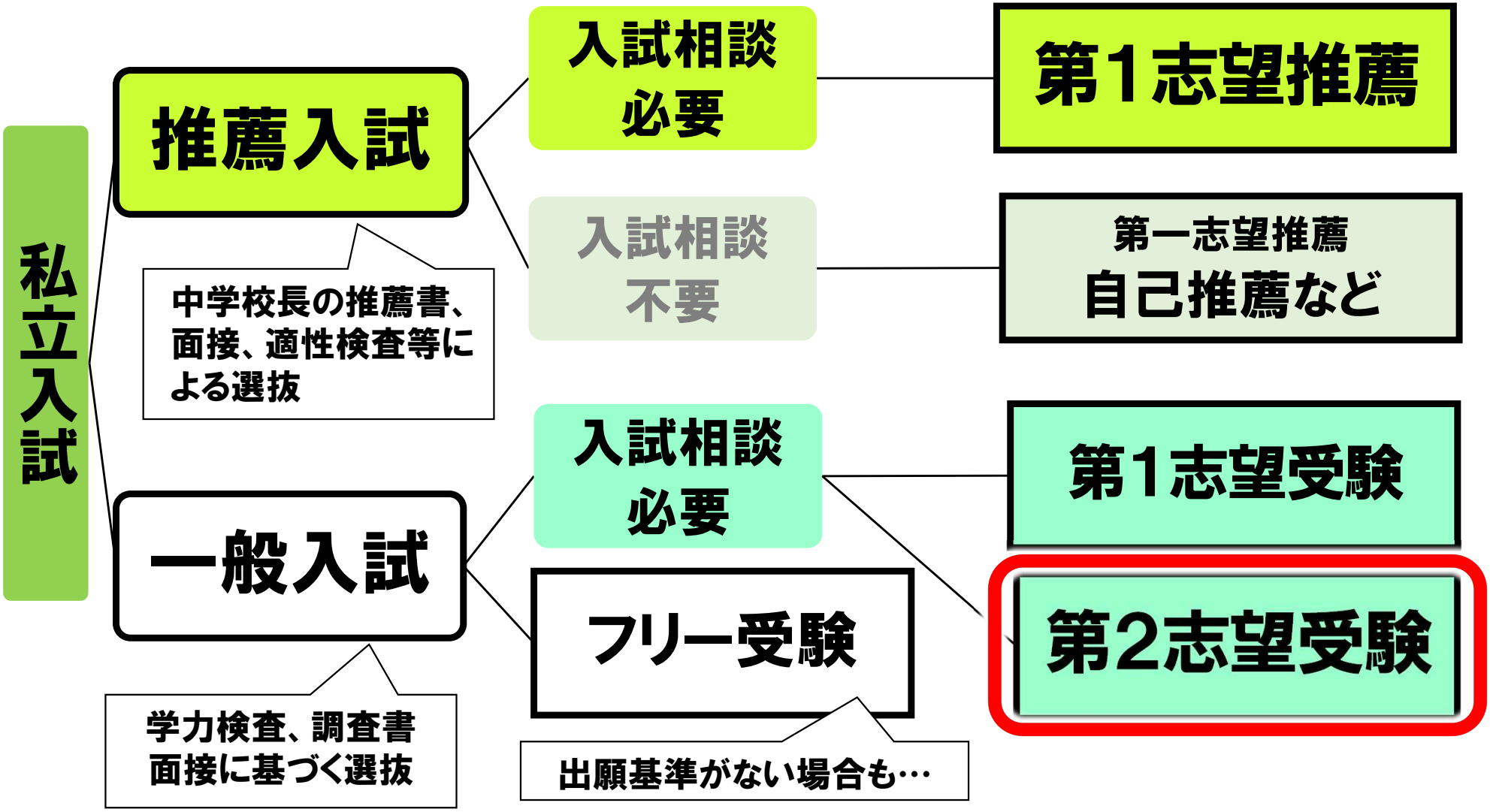
▼当日の入試得点に加点される。
場合によっては不合格も…

A高校　第一志望受験 基準

総合進学コース

5科15以上
または
9科27以上

Ⅲ　私立入試について



◆出願時に要求される基準を満たす必要があります。

Ⅲ　私立入試について

2　一般入試　(2) 第2志望受験

第1志望

第1志望校が不合格の際、
入学を約束する事を条件に
入学手続きを待ってもらえる

第2志望

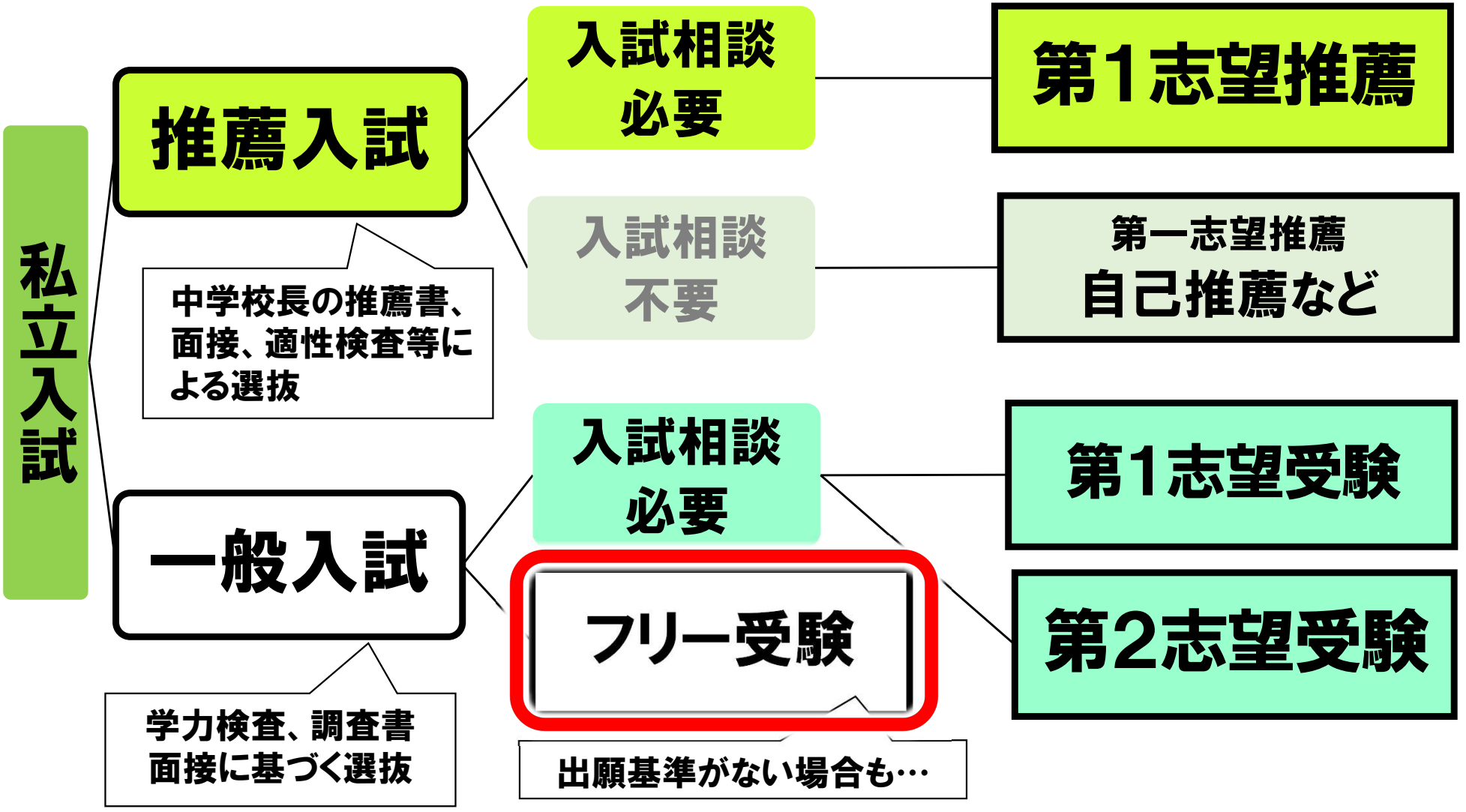


◆出願の基準・入試相談の必要あり

▼推薦入試の基準よりも、少し上の値を要求される

▼都外の場合は、第2志望「推薦」の場合も…

Ⅲ　私立入試について


私立入試
推薦入試
中学校長の推薦書、面接、適性検査等による選抜
入試相談必要
第1志望推薦
入試相談不要
第一志望推薦
自己推薦など
一般入試
学力検査、調査書面接に基づく選抜
入試相談必要
第1志望受験
フリー受験
出願基準がない場合も…
第2志望受験

Ⅲ　私立入試について

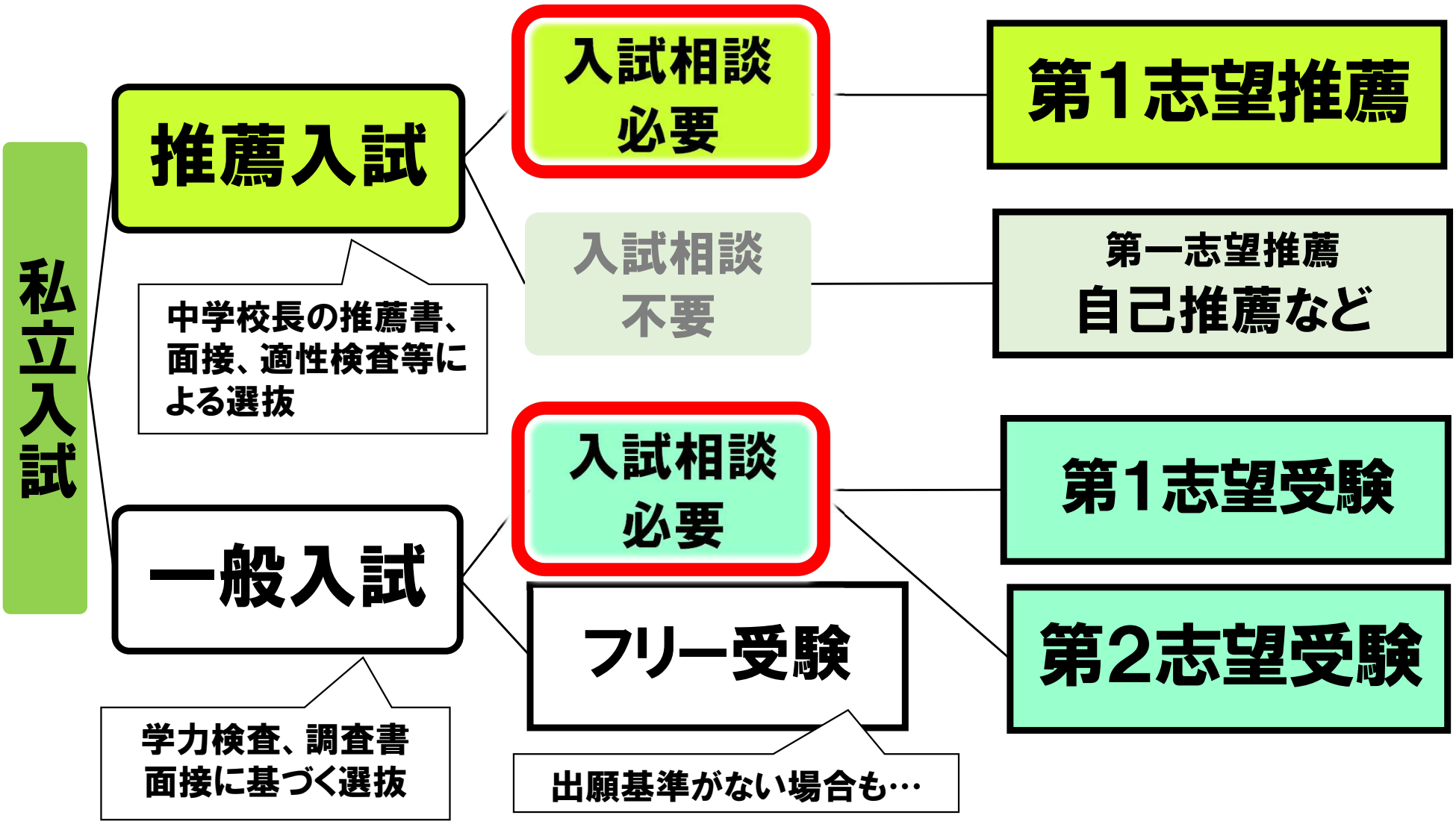
２　一般入試　(3) フリー受験

◆点数のみが頼りの実力勝負

◆日程が重ならなければ何校でも受験可能

▼第二志望受験者が多い学校の場合、
優遇点をもらっている受験者に勝つのは
なかなか難しい…

Ⅲ　私立入試について



◆出願時に要求される基準を満たす必要があります。

Ⅲ　私立入試について

1－(1)　入試相談について

◆推薦入試、および第一志望、第二志望受験(併願優遇)の受験者対象

▼中学校・高校の教員間で受験生の
成績、実績、出欠、人柄などについて
出願の基準に照らし合わせ、
合格・優遇の可能性について相談する。

Ⅲ　私立入試について

1－(1)　入試相談について

◆高校から提示される出願基準の例

①人物、生活態度などで問題がない。

②欠席日数、遅刻・早退数が規定以下

▼３年間の欠席日数合計や３年次の欠席日数が●日以内
▼入院など特別の事情がある場合は高校と相談

③成績の基準を満たす

▼内申（３年２学期の成績）の数値
▼高校により１、２年の成績を求められる場合もあります

Ⅲ　私立入試について

1－(3)　評価について

◆成績の基準に足りない場合、検定や実績で加点される場合がある

例：英検3級で＋1　準2級で＋2　など

委員会委員長、生徒会役員経験で＋1

部活動3年間継続で＋1

3年間皆勤で＋1

〇科の基準にのみ加点

Ⅲ　私立入試について

３　入試への準備日程について

◆2学期中

11月2日～11月10日
第2回進路面談



▼受験する学校の検討
▼希望する受験方法の決定
（推薦、併願優遇など）

Ⅲ　私立入試について

３　入試への準備日程について

◆2学期中

11月30日～12月7日
第3回進路面談



▼仮内申の確認
▼私立受験校・受験方法**確定**

Ⅲ　私立入試について

３　入試への準備日程について

◆2学期中

第3回進路面談後すぐ



▼書類作成依頼書
推薦受験誓約書　提出

※入試相談前に必要な場合もある

Ⅲ　私立入試について

３　入試への準備日程について

◆2学期中

12月15日
高校と入試相談実施

書類は
期日厳守

▼以降、許可が出た生徒から
書類作成、ウェブ出願登録など
個別の準備に入っていく

Ⅲ　私立入試について

4　私立入試にあたって知っておくべきこと

◆学校説明会に必ず参加しよう

▼入試相談時に、
「こちらの生徒さんは学校説明会などに参加していないのですが…？」
と言われて「えっ」となることがあります。
第1、第2志望で受験する以上は、
必ず事前に訪問してください。

Ⅲ　私立入試について

4　私立入試にあたって知っておくべきこと

◆出願準備は各自で

▼まずは受験要項をしっかり読もう。

▼ご家庭の責任で出願を行ってください。

▼必要書類は「書類作成依頼書」に！

私立受験は特に「自分ごと」として
予定・書類管理をしっかりやろう！

受験校決定に向けてのアドバイス

みなさん、成績アップを目指して勉強していることと思いますが・・・

思ったより成績が上がらず、推薦基準に達さない時、志望校変更を、余儀なくされた時のショックは大きい。

① 成績が上がった時
② 成績が変わらなかったとき
③ 成績が下がってしまった時

↑のように場合分けして進路面談に臨もう

番外　その他の進路の情報

1　高等専修学校について

◆さまざまな職業につくための具体的な教育に重点を置く上級学校。多くは資格の取得を目的に学習する。

▼調理、服飾、美容、理容など

◆多くの学校は通信制の高校にも在籍し、３年間で高卒資格を同時に得ることができるようになっている。

◆私立高校と同様の基準ありの推薦制度を持ち、第２志望受験も行っている場合もある。

番外　その他の進路の情報

1　高等専修学校について

▼近隣の学校
大竹高等専修学校（八王子市）

・調理
・美容
について専門的な
設備で3年間学ぶ。



番外　その他の進路の情報

2　広域通信制・サポート校について

◆通信制高校を核に、サポート校に通いながら
高校卒業資格を取得することを目指す。

◆形態はさまざま。どのサポート校も
・登校日数（週1～5日）、登校時間（朝、昼、夕～）
・服装や決まり
・学習の内容（美容、メイク、声優、イラストレーター…）
などの自由度はかなり高いです。

例：あずさ第一高等学校　星槎国際高等学校　NHK学園
KTCおおぞら高等学院　　N高校　など…

番外　その他の進路の情報

３　就職について

◆中学校を通じて就職先を決定するには
ハローワークを通じて求人情報を照会します。

①職場見学
②応募先事業所決定
③書類提出
④採用選考
⑤入社

番外　その他の進路の情報

３　就職について

◆企業内学園　▼近隣の学校

日野工業高等学園（日野市）

日野自動車の経営する学園。高卒資格とともに自動車に関する技能を習得し、卒業後は**日野自動車に就職**。



Ⅳ　推薦制度の利用について

1　制度利用の流れ

前提条件は以下の通り。

◆中学校長の推薦を受ける

◆合格した場合、その学校に進学する

◇上級学校の示す基準を満たす

◇入試相談を経て受験が認められた

Ⅳ　推薦制度の利用について

1－(1)　進路面談での意思表明

11月2日～　第2回進路面談

▼意思表示、合格の見込みの確認

11月30日～　第3回進路面談

▼私立推薦については受験校確定の場

▼都立推薦の有無の決定

Ⅳ　推薦制度の利用について

1－(2)　中学校長の推薦について

①中学校内での推薦委員会での検討

②推薦する生徒を決定

③家庭から「推薦受験誓約書」の提出

▼第3回進路面談で配布されます

④学校が作成した「推薦書」の受領

▼私立校は書式を担任にお届けください

Ⅳ　推薦制度の利用について

1－(2)　城山中校内の推薦基準について

1　志望理由や目的意識が明確であり、合格した際に必ず進学することを約束できる者

2　志望校の出している推薦基準の目安に準ずるもの

3　**学習態度、生活態度**が良好である者
（**学校のルールやマナーを守り**生活している、**社会的ルールに違反がない**こと）

4　**合格後・入学後**も推薦を受けたものとしてふさわしい学校生活を送ることが出来る者

Ⅳ　推薦制度の利用について

自分自身でも、自己が推薦に値する人物か
自問自答してください。

①推薦に値する生徒＝
城山中の代表者　であってください

◆推薦受験誓約書の条文

「推薦制度利用者として、城山中での
学校生活において他の生徒の模範となるよう
引き続き努力します」

Ⅳ　推薦制度の利用について

2　制度利用にあたって

私立高校　推薦受験誓約書

八王子市立城山中学校

校長

高等学校　を志望するにあたり

推　薦　で受験することを希望します。

それに伴い、以下のことを誓約します。

○上記高等学校に合格した場合は、必ず入学します。

○上記高等学校に合格した場合は、他校に出願・受験することはありません。

○推薦制度利用者として、城山中学校での学校生活において、
　卒業まで他の生徒の模範となるように引き続き努力します。

○上記高等学校入学後も、本校の信用を損なわないように努めます。

○本校在学中、推薦制度利用に関する２視点（生活面と学習面）において欠格事項が発生した場合、入学資格を取り消されても異議を申し立てません。

Ⅳ　推薦制度の利用について

２　制度利用にあたって



②敵を知り、己を知れば…

◆自分の適性、自分の能力、
自分の経験…全部洗いだして
輝くものを探し出そう。

▼紹介した自己PRカードを全部埋められる
くらいに「**自分のこと**」を考え抜ける人から、
推薦合格は決まっていきます。

Ⅳ　推薦制度の利用について

２　制度利用にあたって

②敵を知り、己を知れば…

◆志望校について、
先生より詳しくなろう。



▼教育目標、校訓、カリキュラム、行事…
その高校で何をしたいのか？
何ができそうなのか？
どこに向かうのか？　　言えて当然！

Ⅳ　推薦制度の利用について

２　制度利用にあたって

②敵を知り、己を知れば…

推薦入試の合格には、
膨大な準備時間と、
溢れるほどの熱意が必要。

Ⅳ　推薦制度の利用について

◆都立（国公立校）入試の推薦入試

不合格の可能性がある

◆私立校入試の推薦入試

学校により、**合格の見込みが高い学校**もある。（入試相談を行う学校）

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

5 推薦に基づく選抜　(4) 知っておくべきこと

②受検機会が増えることが「よいこと」とは限らない

▼推薦入試対策をする＝
一般入試対策の時間が奪われる

▼『不合格ショック』のダメージを
甘く見てはいけない！



城山中卒業生データ

◆都立推薦入試

令和8年度

受検者　17名

合格者　9名

不合格者　8名

合格率　52．9％

▼参考　全体倍率は2．19倍

Ⅳ　推薦制度の利用について

２　制度利用にあたって

自分から進んで面接などの
練習に取り組んだり、
志望校の情報収集に
取り組んだりできる、
前向きな意欲を持つ人の
挑戦をお待ちしています。



Ⅴ　よくある受験パターン

Aパターン　都立第一志望・私立併願型

例

① 都立一般　　都立富士森（一般）

② 私立第二志望　八王子実践・総合進学
（併願優遇）　（併願優遇）

Ⅴ　よくある受験パターン

Aパターン　共通留意事項

・成績が私立併願優遇基準に達しているか。

・都立一般(一次、前期)に不合格だった場合、必ず併願優遇校に進学する。

Ⅴ　よくある受験パターン

Bパターン　都立第一志望推薦・私立併願型

①　都立推薦	都立昭和（推薦）
②　都立一般	都立昭和（一般）
③　私立第二志望（併願優遇）	拓大一高（併願優遇）

Ⅴ　よくある受験パターン

Bパターン　留意事項

・城山中の推薦認定を得られるか。

・面接練習や小論文(作文)、集団討論対策に十分取り組めるか。

・都立推薦に不合格だった場合気持ちを切り替えられるか。

Ⅴ　よくある受験パターン

Cパターン　都立単願型

① 都立推薦　　都立多摩工科（推薦）

② 都立一般　　都立多摩工科（一般）

Ⅴ　よくある受験パターン

Cパターン　留意事項

・推薦・一般共に不合格の時どうするか。

（都立後期・二次、私立二次、定時制、通信）

・一発勝負なので、緊張感に押しつぶされないか。

Ⅴ　よくある受験パターン

Dパターン　私立第一志望単願型

例

① 私立単願推薦　東海大菅生（普通）（単願推薦）

Ⅴ　よくある受験パターン

Dパターン　留意事項

・城山中の推薦認定を得られるか

・成績が高校側が示す推薦基準に達しているか。

・他の学校に出願・受験はできない

Ⅴ　よくある受験パターン

Eパターン　私立難関校受験型（都併願）

①　私立一般	①　早稲田実業（一般）
②　私立一般	②　明大明治（一般）
③　都立一般	③　都立国立（一般）
④　私立併願優遇	④　八王子（併願優遇）

Ⅴ　よくある受験パターン

Eパターン　留意事項

・私立高校が受験日が異なるか

・上位の希望校が合格したら都立は受検しない

・併願優遇が私立併願OKか

・試験疲れが心配　・入学金振込

Ⅱ　令和9年度　都立入試について

補足 インターネット出願について

★インターネットを利用した
出願が可能な学校

全校です

※　推薦 及び 1次・分割前期入試で実施

一昨年度

「令和７年度東京都立高等学校入学者選抜におけるインターネットを活用した出願について」より

＜インターネット出願手続きの流れ＞

まずは、このページで全体の流れをご確認ください。

12月19日～

① インターネット出願サイトにアクセス

各都立高校のホームページに、インターネット出願サイトのバナー等を準備いたします。志願者は、志願先の都立高校のホームページからアクセスしてください。
※都立高校ごとにインターネット出願サイトは異なりますのでご注意ください。

② ID(メールアドレス)登録

メールアドレスをIDとして登録してください。
出願が完了すると出願完了メールが届きます。その他に中学校や志願先の都立高校から、お知らせが届く場合がありますので、すぐに確認できるメールアドレスをご登録ください。

③ ログイン／マイページ

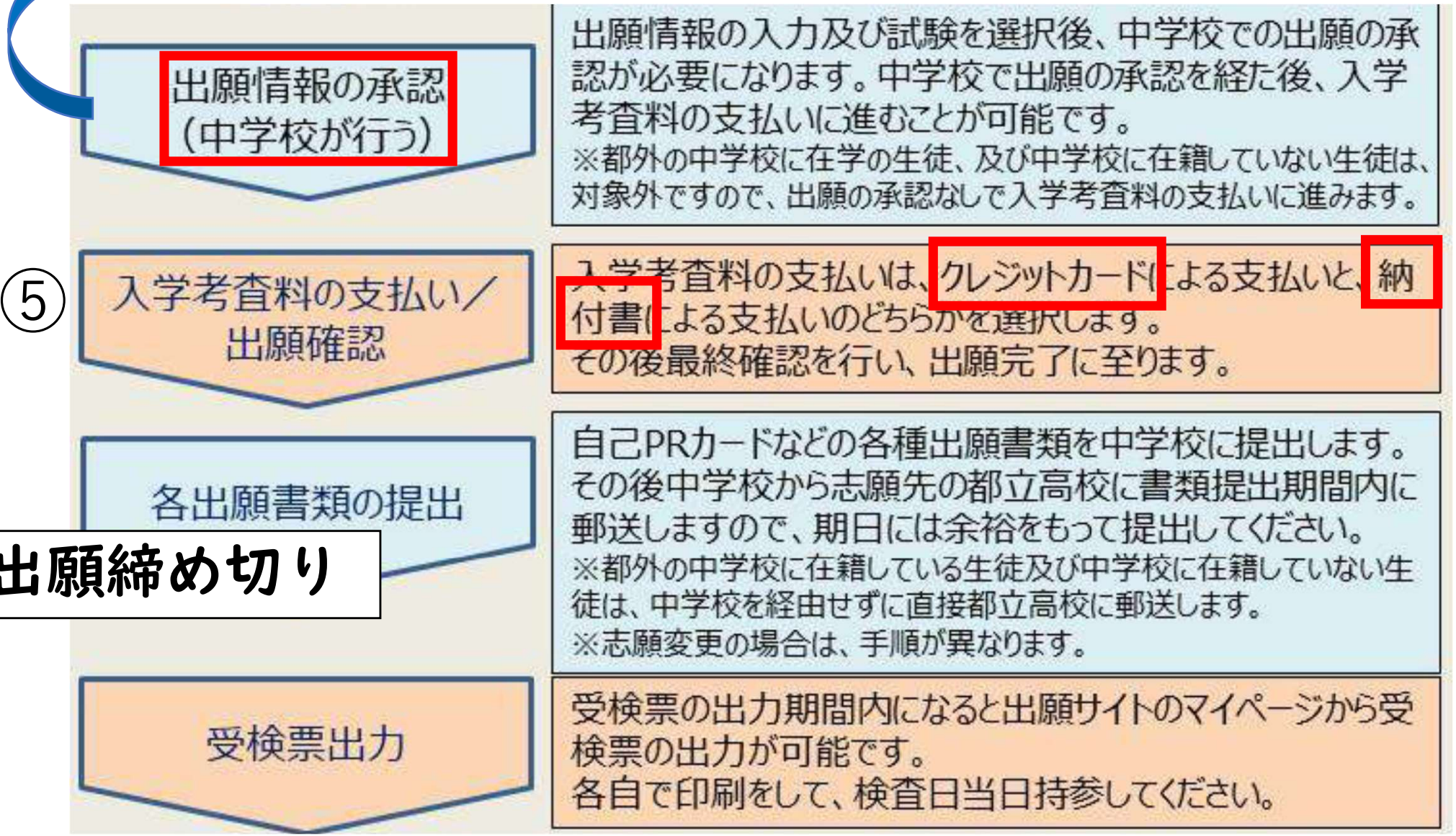
登録したメールアドレスを使ってログインしてください。
ログインをすると、マイページが表示されます。
初めに顔写真の登録を行ってください。

④ 出願情報入力

出願情報を入力し、出願する試験を選択し、一時保存をしてください。
※都内の中学校に在籍中の志願者のみ

一昨年度

「令和７年度東京都立高等学校入学者選抜におけるインターネットを活用した出願について」より



令和７年度東京都立高等学校入学者選抜におけるインターネットを活用した出願について｜東京都教育委員会ホームページ（tokyo.lg.jp）

自分の進路は自らの手で

進路説明会

八王子市立城山中学校